

TOMONI

【校訓】共に語らん 共に学ばん 共に進まん

【キーワード】 チーム和ークで、感動を共有

いよいよ 笠間市新人戦

出場する皆さんへ

新チームとなって、初めての公式戦。残念ながら、ほとんどの競技は市の大会のみで、上位の大会（中央地区大会や県大会）はありません。それだけに、この大会に集中して万全の態勢で試合に臨むことが大切です。

1・2年生の皆さんは、コロナ禍の中、短い時間を有効に活用して練習してきました。とはいえ、十分な練習時間をとはいえず、思うような練習はできなかったことでしょう。自信をもって試合に臨めと言っても、なかなか難しいかもしれません。でも、相手も同じ状況のはず。

皆さんに願うことは、試合相手を通して自身を知り、自分の強さと弱さに向き合うことで、選手（人間）としてさらに成長してほしいということです。試合結果に一喜一憂することなく、結果を正しく受け止め、課題を明確にする。自分に合った目標を決め、自らを律しながらこの冬の成長を図る。そんな大会であってほしいと思います。

「敵は己の中にあり！！ 本来の力を出し切ることが勝利の近道と知れ」（「ダイヤのA」片岡監督より）

中央地区駅伝大会



修学旅行



座禅体験



金箔体験



夕食



金沢城



東茶屋街



白川郷

お耳拝借

～駅伝大会と修学旅行から思ったこと～

【駅伝大会】

上位で競技場に戻ってきた1区のKくんとOさん。さすがチームを引っ張る2人の快走でした。そして、2区。ここからが、友二中の真骨頂。周りのペースに惑わされず自分の走りに徹し、粘りに粘って確実に次の走者にタスキを渡す渾身のリレー。最後の走者まで自分の力を発揮して、男女とも見事に県大会出場を決めました。サポートに回った選手も含め、全員の力を結集してつかんだ県大会。お見事でした。

【修学旅行】

添乗員さんに「今までで最高の修学旅行でした。」と言わしめたほど、3年生の行動は素晴らしいものでした。宿泊先の旅館は修学旅行生を受け入れるのが初めてだったらしく、仲居さんたちは「無事に勤めを果たせてほっとしました。そして、生徒の皆さんがとっても素敵でかわいくて、よい思い出ができました。」と喜んでいました。引率する私たちも、誇らしかったです。自分で考えて行動できる3年生の成長に、心から感心しました。

職員もがんばりました。夜10時過ぎに班長会議、11時過ぎに引率者打ち合わせを行い、終了後に入浴して、その後にしおりに書かれた一人一人の「振り返り」に目を通すなど、「この生徒にしてこの教師あり」というような取組でした。旅行に参加できなかった生徒へのお土産も忘れずに準備していました。こうした思いも生徒の心に届いたのだなあと思いました。

